

外資系企業誘致セミナー ～ 台湾・日本（九州）経済交流フォーラム2022～

- 九州では、世界最大手の半導体ファウンドリであるTSMCの熊本への進出決定により、国内外から半導体分野に限らず大きな注目を集めている。こうした機運を活かし、台湾企業の九州への投資促進、台湾企業と九州企業との協業・連携など、更なる経済交流の促進を目的として、外資系企業誘致セミナー「台湾・日本（九州）経済交流フォーラム2022」を開催。
- 当日は、九州のビジネス・投資環境の魅力について紹介するとともに、JETROや地方自治体の各種対日投資支援策等について事例を踏まえて説明。更に、日本へ進出した台湾企業の投資・連携事例の紹介を行う等、台湾企業と九州企業との協業・連携等によるメリット等を広く紹介。

【日時】2022年10月24日（月）15:00～17:20（日本時間）

【形式】ハイブリッド開催

（Zoomによるオンライン配信、台北国際会議センター（台湾・台北市））

【参加者】約300名（内、台湾会場108名、オンライン約200名）

【主催】九州経済国際化推進機構、（一社）九州経済連合会、
（独）日本貿易振興機構 福岡貿易情報センター、
中華民国工商協進会、中華民国三三企業交流会

【後援】（公財）日本台湾交流協会

【プログラム】

- ①「台湾と日本の経済・貿易協力の新たな機会」／経済部 国際貿易局
- ②「九州のビジネス・投資環境の魅力」／九州経済産業局 国際部 投資交流促進課
- ③「Succeed Together in Kyushu and Beyond」／（独）日本貿易振興機構
- ④「九州の地方自治体における対日投資支援策と事例紹介」／福岡市、熊本県
- ⑤「台湾企業の日本への投資・連携事例紹介」／Next Drive(株)、Whoscall(株)



（台湾・九州会場の登壇者等）



（台湾会場の様子）